

ソーゴートキ？
フカンテキ？

改めて考えよう

日本学術会議任命拒否問題

青法協京都支部事務局長 岡田 康平

2020年10月1日、菅義偉内閣総理大臣は、日本学術会議が推薦した会員候補者105名のうち、6名の任命を拒否しました。前代未聞の違憲・違法な行為であり、戦前の瀧川事件、天皇機関説事件を彷彿とさせる恐るべき行為です。

学問の自由、表現の自由、思想・良心の自由を侵害する重大な行為をしたにもかかわらず、菅首相は「総合的、俯瞰的に判断した」と述べるのみで具体的な説明は一切せず、加藤勝信内閣官房長官は、「一連の手続きは終了した」と言ってはばかりません。違憲、違法状態は今なお続いており、このまま放置しておくわけにはいきません。

そこで、任命を拒否された当事者でもある当支部議長の松宮孝明立命館大学法科大学院教授をお招きし、改めて今回の任命拒否問題の本質がどこにあるか、みなさんとともに考えたく企画しました。

皆さま、是非ご参加ください！

◇講師 **松宮孝明立命館大学法科大学院教授**

◇日時 2021年4月9日(金)18:00～

◇場所 こどもみらい館 4階 第1研修室

例会に出席します(会場・ZOOM)

お名前 _____

メールアドレス _____

ご出欠のご連絡は、2021年4月5日(月)までに、諸富健のレターケース、FAX:075-256-2198(市民共同法律事務所)またはメールアドレス morotomi@shimin.biz までお願いいたします。